

## ■ 全体講評

### 【共通】

#### (1) 解答の注意事項について

答案用紙の問題選択欄の問題番号を○印で正しく囲んでいない答案が多くありました。本試験では採点されませんので要注意です。問題冊子の注意事項を十分確認してください。

#### (2) 問題選択と時間配分について

時間不足になった方は、公開模試の結果を参考に、問題選択と時間配分の戦略を見直して本試験に臨んでください。得意分野から解答して、確実に得点を積み上げることが基本です。本試験は集中力の勝負です。最後の 1 分まであきらめずに問題に取り組むことが合格へつながります。

### <午後>

#### 問1 タオル製造販売会社の次期情報システム導入計画

##### 【採点基準】

##### 【設問1】

(1) 表 1 及び表 2 の X3 年 3 月期の製造原価に次の誤りがありました。(誤) 3,111 → (正) 3,056

計算順序の違いによって算出される 2,265 百万円も正解とします。ご迷惑をおかけし大変申し訳ありませんでした。

(2) 解答例のみを正解としました。

##### 【設問2】

(1) 「変動比率」と「固定費」について説明した解答例と同じ要点のみを正解としました。変動比率ではなく、変動費の絶対額を指摘したものは不正解としました。固定費に関して「労務費」あるいは「経費」の一方に限定したものは不正解としました。二つの解答を「労務費削減」と「経費削減」の組合せにしたものは合わせて 2 点としました。

(2) 「変動費率の減少の理由」に言及した解答例と同じ要点のみを正解としました。「一般贈答用製品が減少している」や「一般贈答用製品は価格競争が厳しい」のように問題文を引用しただけ、あるいは「単価の安い一般贈答用品が減少した」のように、理由を十分説明できていないものは不正解としました。

##### 【設問3】

解答例のみを正解としました。

##### 【設問4】

解答例と同じ要点のみを正解としました。

### 【講評】

損益分岐点分析を理解している方は得点を稼げています。このような応用問題を活用して知識を整理してください。

設問 1(1)では販売費・一般管理費を含めなかった解答が目立ちました。問題文の「なお」のような接続詞は、特に注意すべき箇所です。

設問 2(1)では「変動費率」ではなく「変動費」に言及した解答が目立ちました。

(2)の正答率は低かったです。損益分岐点分析の問題ですので、単に問題文に書かれている事実を引用するだけではなく、損益分岐点が下がる理由に結び付けて説明する必要があります。

設問 3 はよくできていました。問題文の記述に基づいて解答を特定することに留意してください。

設問 4 もよくできていました。(1)では「消費者ニーズ」という解答もありました。新システムで把握するのは「販売動向」です。問題文からキーワードを抽出する作業では十分に吟味してください。

#### 問2 リスト処理

##### 【採点基準】

##### 【設問1】

(1) 解答例のみを正解としました。

(2) 解答例のみを正解としました。

(3) 解答例のみを正解としました。

##### 【設問2】

解答例のみを正解としました。スペルミスは不正解としました。「seat.next=free」のように問題文のプログラムの記述方法と異なるものは不正解としました。

##### 【設問3】

(1) 解答例のみを正解としました。

(2) 解答例のみを正解としました。

### 【講評】

得点状況は個人差が大きく分散しました。リスト処理ではポイントの付替え操作や計算量の評価が定番問題です。解説で理解を深めてください。

設問 1(1)は正答率が低かったです。解答を再確認して確実に得点したいです。ここを間違えると(3)にも影響しています。(2)は正答率が高かったです。

設問 2 は、2つのリストとも新しいノードを先頭に挿入する仕様がポイントです。問題文のプログラムの処理内容を十分把握することが重要かつ効率的です。

設問3では2問とも正解した方は少なかったです。設問2の空欄穴埋めよりも時間を要しないので、得点を稼ごうという問題です。

### 問3 ユニフォーム販売代理店における業務改善

#### 【採点基準】

##### [設問1]

解答例のみを正解としました。

##### [設問2]

(A) 解答例と同様の観点で「ファッション性の強い商品に対応できる」、「社内外のデザイナーと連携できる」など、デザインに強いことを表現できているものを正解としました。

(B) 「ファッション性への需要」を取り上げた解答例と同じ要点を正解としました。別解として「安定顧客の獲得で毎年大口需要が期待できること」を取り上げたものも正解としました。

##### [設問3]

解答例のみを正解としました。

##### [設問4]

解答例と同じ要点のみを正解としました。

#### 【講評】

多くの方が問3を選択しました。SWOT分析を理解している方は高得点になっています。

設問1はよくできていました。理解が不十分な方は、外部環境と内部環境の違いを解説で十分確認してください。

設問2では(b)の正答率が低かったです。「ファッション性の強い商品にも対応できる」のような表現が多くありました。この表現では外部環境の機会ではなく、内部環境の強みになります。また「追加注文」への着眼もありました。これは問題文では「在庫が必要」につながり、表1でも脅威に分類していますので、除外すべきです。

設問3は(e)の正答率が低かったです。問題文に直接の記述がある問題を優先させてください。

設問4(c)では「中小企業」が目立ちました。今後の戦略は表1のSWOT分析から導くことがポイントです。また「独自デザイン」や「ユニフォーム」のように、既に表2にある内容も目立ちました。空欄穴埋めでは、周りも確認してください。

### 問4 Webを利用した業務システムの性能と稼働率

#### 【採点基準】

##### [設問1]

解答例のみを正解としました。

##### [設問2]

解答例のみを正解としました。

#### 【設問3】

「応答時間で振り分けるかどうかによる差異」に着眼した解答例と同じ要点のみを正解としました。振り分け方式の違いのみを説明して、応答時間がどうなるかまで言及していないものは不正解としました。

#### 【講評】

計算問題のために選択した方は少なかったですが、満点に近い方も多く見られました。

設問1は全般によくできていましたが、ケアレスミスも目立ちました。利用率を間違えると平均応答時間にも影響します。計算問題は落ち着いて進めるとともに、見直し確認が必須です。「小数第1位まで求めよ」の指示に合わない解答も散見されました。

設問2も間違いはケアレスミスのはずです。確実に得点できるように細心の注意が必要です。

設問3では「応答時間の観点」が明示されていない解答が目立ちました。「応答時間」というキーワードは必須です。A案とB案の大きな違いはWebサーバの振り分け方法です。問題文に記述のない細かなオーバーヘッドの違いなどに着眼した方は、問題文の記述をもとにすることに留意してください。

### 問5 ネットワークの運用管理

#### 【採点基準】

##### [設問1]

解答例のみを正解としました。

##### [設問2]

解答例のみを正解としました。

##### [設問3]

「DNSサーバの可用性に依存すること」に着眼した解答例と同じ要点のみを正解としました。

##### [設問4]

解答例のみを正解としました。

#### 【講評】

得点状況は広く分散しています。得点が伸び悩んだ方は、知識の蓄積の問題なのか、問題の捉え方の問題なのか分析して、本試験での問題選択の見直しや追い込みの知識強化に取り組んでください。

設問1では、(a)と(c)のネットワークコマンドの正答率が低かったです。解答群にある代表的なものも含めて整理しておきたいです。

設問2で完全正答は少なかったです。アドレス解決と名前解決の目的と概要を整理しておきたいです。アプリケーションサーバにアクセスする前に名前解決が必要

で、DNS サーバにアクセスする前にデフォルトゲートウェイのアドレス解決が必要です。

設問 3 では「複数のサーバに同じホスト名が割り当てられている場合切分けできない」という解答がありました。このような「場合」を含む解答は除外してください。表からも一つのホスト名には一つの IP アドレスが対応しています。

設問 4 は解説のように「図解」しながら考察すると分かりやすいです。

## 問6 注文管理システムのデータベースの設計

### 【採点基準】

#### 【設問1】

解答例のみを正解としました。

#### 【設問2】

(1)「販売分析業務」に着眼した解答例と同じ要点のみを正解としました。平均単価あるいは月別売上の一方向みに限定したものは部分点としました。単に「改訂前の単価を残すため」は不正解としました。

(2)「卓番号と人数の冗長性」に着眼した解答例と同じ要点のみを正解としました。

(3)解答例のみを正解としました。

#### 【設問3】

解答例のみを正解としました。

### 【講評】

正答率は全般に低かったです。間違いの多くは、問題文で示されるビジネス要件の見落としや勘違いと推察します。問題文を十分確認しながら考察することに留意してください。

設問 1 の正答者は少なかったです。「各従業員が使用するハンディ端末は一つ」、「ハンディ端末は共有して使用」、「卓番号と人数は追加注文時には変更ない」などを、正確に把握することがポイントです。

設問 2(1)では「改訂前の単価を残すため」という解答がありました。設問に「本文の記述に照らし合わせて」とありますので、次の段落にあるビジネス要件と結び付けると理由の説明として完結します。

(2)は正答率が低かったです。第一正規形の課題に関する基礎知識で考察すればよいです。

(3)では完全正答はほとんどありませんでした。本試験でも、テーブル設計の問題はていねいに進める必要があります。

設問 3 は問題文中の「店舗料理」の見落としが目立ちました。対象領域はわずか 4 行に限定されています。設問は最大のヒントです。

## 問7 ライトレースロボット

### 【採点基準】

#### 【設問1】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)S000 は「光センサがすべてライン上にない」、S111 は「光センサがすべてライン上にある」のようにロボットの状態を正しく表現できているものは正解としました。「ラインの幅がロボットよりも広い」は不正解としました。

(3)解答例の観点のみを正解としました。ギア機構は「ギア」も正解としました。モータは「M2」も正解としました。

#### 【設問2】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)解答例のみを正解としました。

#### 【設問3】

「プリエンプレションの必要性」を表現した解答例と同じ要点のみを正解としました。

### 【講評】

正答率は中程度です。リアルタイム OS の基本的なシステムコールを理解するために解説を活用してください。

設問 1 では(1)と(2)の正答率が高かったです。(1)は状態遷移図の空欄になっていない部分を見ると理解しやすいです。

(2)では「ライン幅が広い」や「全面黒い床」などがありました。これらはロボットの状態ではありませんし、トラックレースという文脈に合いません。(3)では「モータ駆動回路」は設問で除外されています。設問の読み落としはゼロにしたいです。

設問 2 は正答率が低かったです。(2)では、表 2 の状態管理タスクの他のプログラムモジュールの処理概要をヒントに考察する可能です。

設問 3 の正答率は半分程度でした。設問文の記述をじっくり読むと判断できます。

## 問8 レンタカー予約システムの設計

### 【採点基準】

#### 【設問1】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)解答例のみを正解としました。

#### 【設問2】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)解答例のみを正解としました。

#### 【設問3】

「利用終了日が予約日から 6 か月以内であるかどうか

か」に着眼した解答例と同じ要点のみを正解としました。

#### 【講評】

システム設計の問題は問題文をていねいに読むことがポイントです。

設問 1 は特に(2)の正答率が低かったです。本問のようなクラス間の関連、あるいは E-R 図の完成問題は定番問題です。解説を確認して解答手順を十分理解しておきたいです。

設問 2(1)は各操作に該当する問題文の説明と対応させるのがコツです。(2)も「予約」の情報と「車」の情報を整理できたかがポイントになります。

設問 3 では、予約情報取得で行うチェックを解答したものも目立ちました。問題文の概要とシーケンス図を的確に対応させて読むことが重要です。更に一語一句に集中して「利用終了日」を指摘することが求められています。

### 問9 暗号化と認証

#### 【採点基準】

##### 【設問1】

(a), (b)で「送信者 A」を「送信者」あるいは「A」と表記したものは正解としました。(c)は「ハッシュアルゴリズム」「メッセージダイジェストアルゴリズム」も正解です。その他は解答例のみを正解としました。

##### 【設問2】

解答例のみを正解としました。

##### 【設問3】

「完全性」を取り上げた解答例と同じ要点のみを正解としました。真正性あるいは機密性に関する内容も含めたものは不正解としました。

##### 【設問4】

解答例と同じ要点のみを正解としました。内容が正しくても記述形式が合っていないものは不正解としました。

#### 【講評】

全般に正答率はやや低めでした。セキュリティ技術の基礎を十分整理できていない解答が目立ちました。解説を参考に公開鍵暗号方式や機密性・完全性・真正性の概念を理解しておきたいです。

設問 1(a), (b)で公開鍵暗号方式では「誰の」が必須です。(f)で公開鍵証明書では「有効期間」あるいは「有効期限」という表現を使ってください。

設問 2 の正解者は半数ぐらいでした。暗号方式に関する知識として押さえてください。

設問 3 は正答率が低かったです。「通信相手の認証は

除く」ことから相手の真正性(なりすまし)が除外されます。また「暗号が解読された場合～」という前提付きの解答もありました。暗号が破られると機密性・完全性・真正性のいずれも保証できません。暗号化しているので機密性は保持できます。前提付きの解答は除外してください。

設問 4 も正答率が低かったです。相手の認証とメッセージ認証の違いを確認してください。図 1 は相手の認証を行うと問題文に明示されています。設問の「認証の違い」の見落としや、記述形式に関する設問の指示に合わない表現も多く見られました。

### 問10 プロジェクト計画の見直し

#### 【採点基準】

##### 【設問1】

(1)内部設計と製造・単体テスト工程が適する理由を表現している解答例と、同じ要点のみを正解としました。単に「類似システムの開発経験が少ない」という本文の事実のみを引用したものは不正解としました。

(2)「開発経験の少ない追加要員の生産性」に着眼した解答例と同じ要点のみを正解としました。単に「開発経験が少ないのでリスクがある」のようにリスクの論点が明確でないものは不正解としました。

##### 【設問2】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)「反映の確認」という解答例と同じ要点のみを正解としました。「指摘事項の全件反映」のように個々の管理項目として表現できていないものは不正解としました。

##### 【設問3】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)解答例のみを正解としました。

#### 【講評】

全体としてよくできていました。プロジェクト管理に関する一般的な知識をもとに、問題文の記述から解答することがポイントです。

設問 1(1)では単に「類似システムの開発経験が少ないから」という解答が目立ちました。それでは、なぜ「内部設計と単体テスト工程」なのかの理由説明として完結していません。論点は工程ですので、工程の特徴と見直した要員計画を結び付けて説明したいです。

(2)では「リスクがある」という結論が多く見られました。リスクがあることは問題文に書かれていますので、もう一步掘り下げて説明したいです。

設問 2 の正答率は高かったです。(2)は一覧に加えた管理項目ですが、レビュー方法の改善点として表現した



ものも目立ちました。

設問 3(1)の正答率も高かったです。

(2)は正答率が低かったです。論点は「内部設計書の品質」です。図のタイトルも論点を絞り込むヒントになります。

## 問11 システムの性能管理

### 【採点基準】

#### 【設問1】

(1)解答例のみを正解としました。

(2)解答例のみを正解としました。

#### 【設問2】

(1)解答例と同じ主旨のみを正解としました。

(2)「アクセス比率の均等化」に着目した解答例と同じ要点のみを正解としました。

#### 【設問3】

解答例のみを正解としました。

#### 【設問4】

解答例のみを正解としました。

### 【講評】

計算問題を含むためか、問 11 を選択した方は少なかったです。

設問 1(2)の正答率が低かったです。(1)は正答率が高かったですので、計算手順のどこかでミスが混入したと推測します。問 4 と同様に、計算問題は落ち着いて進め、見直し確認が必要です。

設問 2 の正答率は高かったです。設問文の内容から表 1 に着眼すべきことが分かります。

設問 3 は正答率が低かったです。方式案 2 の特徴の「磁気ディスクを分散せず RAID5 装置 1 台に置き換え」を把握できるかがポイントです。解答群のある問題では、限られた時間ですがひとつひとつ吟味します。

設問 4 も正答率が低かったです。Sorry サーバは本文の説明をよく読む必要があります。

## 問12 金融機関におけるコールセンタシステムの SLA 契約

### 【採点基準】

#### 【設問1】

解答例のみを正解としました。

#### 【設問2】

解答例のみを正解としました。

#### 【設問3】

解答例のみを正解としました。

#### 【設問4】

(1)「取締役会における承認」あるいは「非承認の結果通知」を指摘した解答例と同じ要点のみを正解としまし

た。「取締役会」を「トップ」のように問題文にない用語で置き換えたものは不正解としました。取締役会他に連絡会まで言及したものは不正解としました。(2)A 社が規定しているプロセスを表現した解答例と同じ要点のみを正解としました。

### 【講評】

全体としてよくできていました。

設問 1 では (ウ) の解答が多くありました。問題文の囲み部分「SLA に関する協定書の内容」の前後も考慮して解答を特定します。

設問 2 の正答率は高かったです。

設問 3 の正答率も高かったです。逆に解答した方は解説を十分確認してください。

設問 4 では、連絡会の対応を記述した解答が散見されました。設問文で読み落としが発生しないように集中してください。一般的なあるべき姿ではなく、問題文の表現を使うことにも留意してください。

以上